



根っこからクリーンに。支えあえる元気なまちに！

中西とも子

無所属「市民派」

元気に！とも子議会ニュース

第39号

発行：中西とも子と箕面から変えようネット！

〒562-0001 箕面市箕面2-1-34(みのおサンプラザ北向い) ©郵便振替00940-8-267579

Tel/Fax 072-725-8351

http://homepage3.nifty.com/nakanishi_tomoko/

e-mail: minonet-tomoko@nifty.com

▼都市開発の経営の詳細がまだに不透明(市は法人だから…)と言いつつ
▼同社の経営支援に、合理性に欠く市の支出が多発(サンプラザ2階の競売物件の買い取り、空床の賃借など)

しになる恐れが強い)
▼11億円融資から今日の結果に至った総括がない。結局だれも責任をとらないなかで、調停が進む。(また繰り返

▼特定調停の見えない。市の方針も秘密。調停過程が見えない。市の方針も秘密。
▼特定調停のための支出(市は都市開発側も同様の支出だという)は、無駄遣いで、市民にとってダブルでマイナス。

▼突然の特定調停申し立てと市が調停に応じることを決定した経過がとても不自然。応じない選択もあったはず。
▼特定調停は「非公開」が原則なので、調停過程が見えない。市の方針も秘密。

▼6年前に箕面市は不良債権処理に困った都市開発に市民らの反対を押しきつて11億円を融資しました。しかし、市と3セクの馴れ合いは続き、融資は活かしきれませんでした。問題点は、

「第3セクター」
「経営行き詰まり」
「特定調停へ」

11億円融資は無駄に。誰も責任負わず、ツケは市民へ。得するのは誰？

不透明・不可解・無責任な

市に渴っ！

◆箕面市は、「大阪市と比較して800万円が妥当な支出」というが…

	箕面市	大阪市
特定調停を申し立てた第3セクター	箕面都市開発(株)	WTC(株)大阪ワールドトレードセンタービルディング)
債権者と債権額	箕面市：9億8千万円	大阪市：200億円 大手金融会社24社： 782億円 計：982億円
特定調停のために組んだ予算	●弁護士費用：400万円 (2万5千円/1時間×40時間×4人) *調停成立まで：数ヶ月? ●調査費用：400万円 (監査法人に委託)	●弁護士費用：780万円 (6人の弁護団；調停成立まで約240日) ●調査費用：1000万円 (監査法人に委託)
備考	* 弁護士は市の顧問である北浜法律事務所 * 調査会社は箕面市の行革委員として実績のある「監査法人トーマツ」ではなく、なぜか北浜法律事務所が薦めた「なぎさ監査法人」と随意契約をかわした	* 特定調停成立後(2004年)、経営悪化で2009年3月に倒産 * 特定調停の代理人(弁護士)は、大江橋法律事務所。弁護士が代理人で調停したにもかかわらず、破産はめずらしい。都市開発の代理人も同事務所

(※注) 特定調停…多額の借金を抱えるものが破産せずに、負担を軽減できる制度。バブル崩壊後の不良債権問題の解決策として法制定された。現在はいまも活用されていない。債権者が納得せず不成立になるケースもある。

中西とも子のお約束

- 行政を厳しくチェックし、税金のムダ使いを許しません！
- 情報を公開し、市民のみならず一緒に問題解決をはかります！
- 社会的弱者の立場にたつて行動します！
- 平和・人権・民主主義と環境を守ります！
- 組織にしばられることなく自分で考え、行動します！

中西の一般質問より

市民の立場に立った「窓口サービス」のあり方を提案

よいサービスには人・時間が必要。行革で業務の効率化を進めているが、「窓口サービス」は、単にサービスコストの引き下げを目的化してはならないのでは？



市の役割は住民の福祉の増進にあります。「公共サービス基本法」(2009年)には、「公共サービス」について住民の権利が尊重されるという理念と「受ける側の立場に立ったサービス」のあり方をうたっています。しかし、実際の窓口サービスに不満を持つ市民の声は市役所の「市民の声」にもたくさん届いています。もちろん、よいサービスを提供しようとする職員さんにもいますが、市民にとってアタリ・ハズレがあるようでは困ります。

職員を意識改革で、分かりやすい対応、全体の質の向上を！

例えば、障壁のある市民がサービ

スを求めて役所へ相談に行った場合、

福祉、税、教育、国保・・・さまざまな部署にかかわりますが、各部署が自分の所管する範囲内で物事を考えたと、相談者にとっては、本来受けられるサービスが見過され、不利益をこうむることも。市民の人生を左右するような市の失態があつても結局、市民は泣き寝入り。守られるはずの役所なのに、これでは納税意欲も失せます。

市民のニーズは多様化し、各種の制度も複雑に(手続きも複雑)

さまざまな制度が複雑になり、届出の手続きが複数課にまたがるケースが多くなっています。まさに「窓口」の対応が求められています。

たて割り行政を脱皮して
庁内・関連機関との
連携強化へ！

市民部や福祉部門で、相談者に寄り添うパーソナル・サポートが必要で、中西はたて割りではなく、庁内の部署間や関連機関と連携が強化される体制づくり、労働環境の整備などを提案しました。

その他の9月(10月)議会トピックス

●第5次総合計画・・・市の向こう10年間の計画ですが、市民会議(公募市民)や市の若手職員らで作った「提言書」の内容が、策定委員会や審議会を経て変わってしまいました。少子高齢化に対応する計画が弱く、北大阪急行線の延伸ありきの偏ったものに。

●水道広域企業団の設立・・・箕面市は約9割近い水を大阪府から買っています。元々大阪市と府が水道事業を統合するはずだったのが、大阪市を外して42の市町村で引き継ぐことに。

市の答弁は通り一遍で、
縦割り行政の改善策も
進展なく・・・

窓口サービスについてはコスト引き下げが目的化されるべきでない、と明言。また、現状はしつかりやっているという、現場をよく知らない市長部局らしい答弁でしたが、職員のスキルアップの重要性は認めていただいたようなので、今後もしっかり改革案を提案します。

メリットに乏しく、デメリットが多い。詳しくは先日配布した『市民派ネット通信』3頁を参照ください。
(※未配布の方には「一報」だけでしたら、お届けします。)

●止々呂美のオートキャンプ場+ふるさと自然館の指定管理を新業者に委託・・・ダム湖予定地にオートキャンプ場を建設。委託業者に名称を自由にできる

権利付。公の施設の意義、環境負荷の検討要



空き缶などの資源「みもの持ち去りを許さない条例を市は12月議会で提案予定

資源ごみは、子ども会などで活動資金として集めているケースがあります。しかし市の指定業者が回収する前に持ち去る悪質な業者が横行。一方、他市では、生計のために収集する野宿者を守ろうと同様の条例に反対する声が高まっています。箕面市は「野宿者の収集例はない」といいますが、中西はさらに最適な方法を求めて調査・検討します。

中西とも子の活動日記から... (抜粋)

【7月11日(日)】

“持続可能なまちづくりを考える”
連続講座 第2回
「地域のグリーンニューディール政策とは？」
〜環境をよくして経済効果を上げる1石N鳥〜
(講師/真下 俊樹さん)



市民派ネット(中西が所属する党派)主催で、市民の方々と一緒に政策提案を行うための連続講座を開催しています。第2回目のこの日は、神戸 大講師の真下俊樹さん(講演録あり/要連絡/無料)に、講演を依頼。公の事業投資で得られる相乗効果に注目し、地域経済の活性化が果たせているかを検証しながら、税金投入が生きる使い方について学びました。

市への各種相談・苦情・ご意見は、市民サービス政策課へ

電話 072-724-6723
FAX 072-723-5538

*

議会への要望・陳情などは、議員または議会事務局へ

電話 072-724-6705
FAX 072-724-1568

【8月2日(月)】

全国自治体議会改革シンポジウムに参加
於/国際交流センター



三重県議会が主催のこの取り組みは今年で6回目。全国から自治体議員が集まりました。議会改革の視点から、地方分権・地域主権という課題と議会のあり方について議論。パネラーに「大阪都構想」を唱える橋下知事も参加。異論 反論ありの活発なやり取りで盛り上りました。

“出前報告”やいます!



市政にはちょっと興味があるけど、わざわざ出かけて行くのはしんどいな...という方へ

中西が皆さまの元へ訪問して、さまざまな報告や説明をいたします。

同時に伺ったご意見を議会活動に活かします。どうぞお気軽にお声をかけてください(^^)／

【9月26日(日)】

中西とも子の街頭宣伝
於/箕面5丁目



選挙があるうとなかろうと、中西はこの6年間、毎月、街頭に立ってマイクを握っています。議員の役割のひとつは、行政や議会の行いを、市民のみならずに分かりやすく報告することです。街宣では、議会ニュースやお知らせなどを配布していますが、受け取る方々の反応や、声をかけてくださる方など私とみなさんをつなぐ場として、大切にしています。

- 12月議会のお知らせ●(いずれも10時～)
- 11月24日(水) 意見書・決議案、請願の締切り
 - 11月26日(金) 議会運営委員会
 - 11月30日(火) 本会議(補正予算等の提案ほか)
 - 12月 2日(木)～7日(火) 各常任委員会
 - 12月20日(月) 本会議(委員長報告、討論他)
 - 12月21日(火) 本会議(一般質問)
- ☆どなたでも住所・氏名を書けば傍聴できます。
☆一般質問はインターネットで動画配信されます。「箕面市議会」→「3. 会議の案内・結果」(定例会一般質問動画配信)で、見ることができます。

いんふおめーしょん

●11月13日(土)2時~4時
中西とも子の
市政報告&井戸端会議

場所:中央生涯学習センター3F
主催:中西とも子と箕面から変えようネット!

●11月20日(土)10時~4時
第7回ハートパーク
こころとこころのふれあい広場

場所:メイプルホール
主催:箕面市精神障害者市民地域交流事業
ハートパーク実行委員会
*映画上映「17歳のカルテ」やバザー、屋台など

●12月5日(日)10時~
シングルマザーのクリスマス会

場所:市民活動センター
主催:NPOしんぐるまざあず・ふぉーらむ関西・みのお

ほっと*サロン

12月22日(水)午後2時~

1月21日(金)午後2時~

場所:中西事務所(サンプラザ1号館北向い)
事務所で気楽に楽しくおしゃべりしませんか?
お友達を誘って、お越しください(^^)/
連絡先:電話&FAX 072-725-8351

編集後記

7月からラジオ体操を始めました。毎朝、龍安寺まで歩きながら、樹木の色や雲の変化に季節を感じています。なんて素晴らしいまちに暮らしているのだろう!とあらためて思います。今年は気候のせいか銀杏が例年より少ないようですが、気候変動の問題はもう猶予はありません。黄色信号を見落とさず、明日のために今できることを始めたい!(N)

? お問い合わせにお答えします
...市内の施設再編はどうなるの?



施設再編計画案 (図の出展:市の資料より)



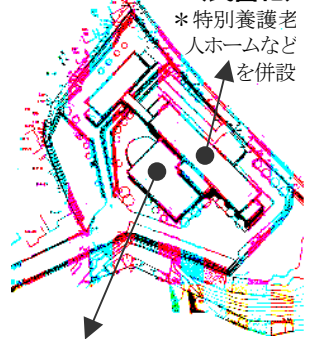
この施設再編は、総額15億8千万円の事業。国の交付金(6億4千万円)と既存の施設用地を売って(9億9千万円)財源に充てるという計画です。

地域や利用者への説明・意見交換なしで作った計画案

これは来年2月に予算計上の予定。突然公表され半年も経たないうちにスタートする事業のあり方は、市民の理解や、希望を無視したものになりがち。例によって結論ありきで進めるやり口は、市民・行政の「協働」とはかけ離れています。

例えば、養護老人ホーム(永寿園)と老人福祉センター(松寿荘)+子育て支援センターの合築施設は、運営と建設をパッケージで1つの法人に委託する計画です。相当なキャパのある法人しかエントリーできず、運営・管理のあり方を含めて議論が必要です。

【イメージ図】 ●新永寿園(民営化)



●新松寿荘/子育て支援センター(公設置・民間運営)

収支報告

中西とも子
2010年7月~9月単位(円)

【収入】	
議員報酬	1,733,100
期末手当	0
合計	1,733,100

箕面から変えようネット
2010年7月~9月単位(円)

【収入】	
繰越金	88,105
中西議員より	900,000
年会費	0
カンパ・その他	705
合計	988,810

【支出】	
所得税	60,870
共済組合掛金	278,400
議員団費	9,000
積立金(会派)	15,000
国民健康保険	118,892
住民税	114,900
中西拠出金	900,000
補償保険	10,800
生活費・個人活動費	225,238
合計	1,733,100

【支出】	
家賃	240,000
人件費	192,000
光熱費	20,543
事務機リース料	37,485
通信費	29,589
ニュース会報費	192,228
会員活動費	1,200
備品・消耗品費	315
他団体費	0
諸経費・雑費	127,622
繰越金	147,828
合計	988,810